

広報かるまい【2023年（令和5年）2月号】からの抜粋

（軽米病院だより）

軽米病院だより

マイナ保険証の話

県立軽米病院 院長 葛西 敏史

病 院でかかるお金は「中医協」という会議で細かく決められています。2023年4月からマイナ保険証を利用しない人は40円～高くなるように誘導しています。同じ治療や薬でも、紙の保険証の方がマイナ保険証より支払いが高くなります。少額ですので気付かない人もいるでしょう。しかし、紙の保険証をいつの間にか無くそうとしているようにも思えますの

で、気をつけなければなりません。

最近、町でもマイナンバーカードを持つ人が増えてきました。取得すると5,000円、保険証登録で7,500円とポイントがついているのも魅力的ですから。2022年11月の発表では、軽米町は人口の46.2%ほどがマイナンバーカードを取得済みとのこと。

当院でもマイナ保険証に対応する機器を備え付けています。DX（Digital Transformation：デジタル技術で人々の生活をより良いものへと変革する）の波がどんどん押し寄せているので、ついていくのが大変です。

